

むくのきだより

6月号

平成30年6月1日

港区立赤羽幼稚園 園長 宮崎 直人



運動会のご参観・ご協力ありがとうございました。

園長 宮崎 直人

清々しい初夏を迎え、木々の緑も日増しに濃くなってまいりました。植物もグングン大きくなり、子供たちは、毎朝楽しそうにプランター等に植えている野菜や花の水やりをしています。

5月26日（土）は、赤羽幼稚園・赤羽小学校合同運動会をご参観いただき、ありがとうございました。保護者の皆様や地域の皆様から励ましの声を掛けていただいたことで、子供たちは、より一層張り切って表現などに取り組むことができたのではないかと思います。また、先週は運動会の練習に合わせて登園時刻を8時20分にさせていただきました。保護者の皆様には、ご協力をいただき、ありがとうございました。

運動会を通して、幼稚園の子供たちは、小学校のお兄さん、お姉さんたちから様々なことを教わりました。

開会式に歌う「運動会の歌」は、1年1組の児童が遊戯室まで教えに来てくれました。幼稚園の子供たちは、1年生の声の大きさと歌の上手さに、驚いていました。歌詞を交代で歌ったり、全体で一緒に「エイエイオー！」と掛け声を掛けたりと、楽しみながら教えてもらったことで、当日も張り切って歌うことができました。

「はじめの体操」も、運動会前に5年生から教えてもらう機会をもち、校庭で少人数のグループで触れ合いながら取り組みました。短い時間でしたが、交流を通してお兄さんやお姉さんへの親しみをもち、小学生の動きをまねして楽しく体操をすることができました。

幼稚園の表現「すすめ！かいぞくせん！」では、園全体で張り切って体を動かす姿が見られました。ゆり組もさくら組も、手作りの衣装を着たときには、すっかり、赤色海賊、黄色海賊、青色海賊になり切って練習していました。運動会当日も、曲に合わせて、楽しく踊ることができました。

かけっこでは、「ようい、ピー」の合図で、一生懸命に走る姿が見られました。練習を重ねたことで、走り方が上手になったと思います。

赤羽幼稚園と赤羽小学校と一緒に運動会を行うことができることは、併設園ならではの利点です。幼稚園の子供たちは、小学生の頑張る姿を見て、応援するとともに、憧れの気持ちをもつことができました。また、小学生から様々なことを教わることで、運動会に向けての意欲を高めることができました。

小学生の児童にとっても、園児たちと接することで、思いやりの心や相手に応じたコミュニケーションの仕方、ボランティア精神等、多くのことを学んでいます。

これからも、幼稚園と小学校との交流を年間通して継続して行い、互いに多くのことを学ぶことができるようにしたいと考えています。



プラカード係のお兄さんの後を歩いて入場行進しました。



海賊の船長と一緒に踊りました。